

新潟市青山コミュニティハウスの管理運営について

揭示用

地方自治法の一部が改正され、公の施設の管理について、「指定管理者制度」が創設されました。この制度は、公の施設に係る管理主体の範囲を民間事業者まで広げることにより、住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減等を図ることを目的としています。市では、施設の機能を生かした効果的・効率的な管理運営を図るため、指定管理者制度への移行に努めてきたところです。この度、指定管理者が、公の施設を適切に管理運営し、良好なサービスを提供しているかを確認・評価しましたので、評価の結果について揭示します。

評価対象の指定管理者	青山コミュニティハウス管理運営委員会
評価対象の期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日

1.施設サービス提供（施設そのものを市民に提供することで、協定等で定めるサービスが実施できているか）

※1 ※2

評価項目	評価	新潟市西区地域課コメント欄
1 開館時間等	○	利用者の苦情もなく、概ね良好な施設サービスの提供を継続している。緊急時に備え、AED取扱説明会を行うなど、訓練を行っている。
2 設備・備品の貸出	◎	
3 利用者の安全確保	○	
4 案内等の対応と接遇	○	
5 苦情への対応等	◎	
6 緊急体制	◎	

2.施設の管理（施設自体の保守管理、修繕や、震災等への対応等）

評価項目	評価	新潟市西区地域課コメント欄
1 建物保守管理等	○	施設は整理整頓・清掃がきちんとなされ、利用者が安全に利用できる状態にある。利用者団体を対象に消防訓練を行い、災害時に備えている。
2 清掃・衛生管理等	◎	
3 再委託	○	
4 災害等への対応	◎	
5 管理記録	○	

3.歳入歳出（協定における収支計画等に沿っているか、経費等の縮減はできているか）

評価項目	評価	新潟市西区地域課コメント欄
1 管理経費等の縮減	◎	過去の実績と比較して経費縮減及び収入増の傾向にある。
2 利用者増等	◎	

4.総合評価（上記の1から4を踏まえての総合評価）

地域住民の協力のもと、市民協働の拠点となっている。「地域コミュニティの活性化」が図られている点が評価できる。耐震工事に伴う約3ヵ月間の休館があったが、利用者団体や地域住民が混乱しないよう、適切な対応を行い、開館時にもスムーズな運営がなされていた。コスト意識を持ち経費節減に努め管理にあたっている。指定管理者として優良と評価できる。

※1 各評価項目ごとに「◎」「○」「△」「×」の4段階で評価

- ◎ :仕様を超えるなど、「○」ランク以上の特にめざましい成果があった。
- :事業計画や仕様書を基に協議により定めたサービス水準を達成した。
- △ :「改善指導書」など市が相当程度指導するなどして何とか水準をクリアできた。
- × :仕様、サービス水準達成できなかった。

※2 「1.施設サービス提供」～「3.歳入歳出」について「A」から「D」の4段階で評価

- A :多くの評価項目において「◎」があり、残りの項目についても全て「○」である場合。
- B :全ての項目が「○」以上である場合。
- C :「△」の項目が1つでもある場合。
- D :「×」の項目が1つでもある場合。

評価に関するお問い合わせ先 西区役所地域課 地域振興課係 025-264-7172(直通)